

令和3年度

市民と語る会を 開催しました

市民と語る会の概要

本年度は第1回目となる市民と語る会を、11月1日から17日まで21会場で開催し、計397名の方にご参加いただきました。開催にあたり、自治振興区や市内活動団体のご協力をいただく中、議員は4班に分かれ、各班が5〜6会場を受け持ち、各会場に伺いました。

市民と語る会は、市議会基本条例に基づくもので、市民の皆さんの多様なご意見・要望等を把握し意見交換を行うことで個々の議員が議案等の審査に活用したり、政策へ反映させたりすることを目的としています。



地域	地区	開催日	会場班	意見交換テーマ	参加者数
庄原	庄原	11月15日(月)	庄原市ふれあいセンター	まちなか活性化	31
	高	11月 9日(火)	高自治振興センター	地域交通+共通テーマ①②	9
	本村	11月12日(金)	本村自治振興センター	自治振興区の位置付け・庄原市の中心より外れた地域の将来について+共通テーマ①	18
	峰田	11月 1日(月)	峰田自治振興センター	地域生活交通(乗合タクシー)	25
	敷信	11月11日(木)	敷信地区民ふれあい広場	共通テーマ①②	9
	東	11月 8日(月)	東自治振興センター	自治振興区と市役所の役割分担+共通テーマ①②	21
	山内	11月11日(木)	山内自治振興センター	定住対策+共通テーマ②	7
	北	11月 5日(金)	北自治振興センター	①旧川北小跡地利用 ②国道432号の改良工事 ③庄原市の将来像 ④空き家対策・移住定住	18
西城	西城	11月10日(水)	西城自治振興センター	災害+共通テーマ①②	20
	八鉾	11月 8日(月)	八鉾自治振興センター	林業活性化(川下機能:製材工場等)の市内展開・人口減少状況と交通事情の問題	6
東城	小奴可	11月15日(月)	小奴可自治振興センター	買い物弱者・交通弱者対策	36
	八幡	11月16日(火)	八幡自治振興センター	地域交通	15
	田森	11月17日(水)	田森自治振興センター	人口減少対策	12
	東城	11月11日(木)	東城自治振興センター	東城高校の状況+共通テーマ①②	32
	帝釈	11月16日(火)	帝釈自治振興センター	過疎地における高齢者対策(市民交通・介護・Uターン施策・農林業の後継者対策)	28
	久代	11月 4日(木)	久代自治振興センター	市道久代中央線の早期完成に向けて・人口減少対策の取り組み	16
	新坂	11月16日(火)	新坂自治振興センター	生活交通・有害鳥獣対策	15
口和	口和	11月 5日(金)	口和自治振興センター	農業振興(WCS・米価・集落法人の現状と将来性)・観光振興(モーモー物産館・鮎の里公園の現状と将来設計)	18
高野	高野	11月17日(水)	下高自治振興センター	防災・災害対応+共通テーマ②	19
総領	総領	11月 9日(火)	総領自治振興センター	持続可能な地域づくり	27
一般会場 20会場 合計					382
団体	比和やまびこ会	11月17日(水)	比和自治振興センター	過疎対策についての地域づくり+共通テーマ①②	15
総 合 計 (21会場)					397

※共通テーマ=①かんばの郷庄原 ②庄原市立学校適正規模・適正配置基本計画

各会場で寄せられた意見から、一部を抜粋してお知らせします。

共通テーマ

かんぼの郷庄原について

意見 人口が減少する中、庄原に残っている者からすれば、かんぼの郷庄原は大切である。市民として盛り上げていきたい。例えば、草刈りや掃除のボランティア、お金を出して会員になってもらって利用した時の特典をつけるなど。外から来てもらうことも必要であるが、地元の人に多く利用してもらう事が大切。広く市民から意見を募ることもお願いしたい。

意見 なくてはならない施設だと思うが、どのような運営をするのか。利益を上げないと修理もできない。観光で利益が上がるのか。

意見 議会で可決した際に、運営方法の検討はあったのか。考えていないのではないか。今更返すわけにもいかないのどううまくやってもらいたい。

答弁 それぞれの議員が地元等で

話を聞いて判断した。市民で盛り上げていく方向となっている。

庄原市立学校適正規模・適正配置基本計画について

意見 大規模校・小規模校の学校それぞれの特徴がある。どちらも選べる学校選択制にすべきと考える。

意見 期限、人数、統合ありきでやってきた市教委だが、今後は地域の意見をしっかりと聞くと理解してよい。田園回帰で庄原はチャンスだと思うので、自然学習とネットの教育環境で選んでもらえる。

意見 子どもも自分が通う学校がなくなるのではないかと不安を感じている。親としても、不安を感じる子どもに対して応えることが出来ない。子どもたちが不安を感じる中で学校に通い、勉強などの学校生活を送らせてしまつことが子どもに対して非常につらい。計画に期限がないことで、子どもに対して「安心して学校に行っているよ」と言うことが出来ない。子どもたちの心をわかってほしい。子どもたちに安心を与えてほしい。



意見交換

■地域生活交通について

意見 免許返納者は増えている。路線バスは学生等利用以外、空気を運んでいるような現状である。維持ではなく、ニーズに対してどうやって組み立てていくか、新しい生活交通のシステムを考える時期にきている。

答弁 地域によってそれぞれ課題がある。個別の状況をふまえ、全体的に統一した方向で解決しなければならぬ。

■農林業・有害鳥獣対策について

意見 市とウッドワン、森林組合などを巻き込んで、資本を出し合って大きな製材工場をつくるように議会を通して市に働きかけてもらいたい。特に乾燥技術を強化してもらいたい。

意見 庄原の比婆材をどのような方向で売り込んでいくのか、行政、議会、森林組合、専門家で話をしていただいて、アサヒの森なども巻き込んで、方向性を

出してほしい。

答弁 議会としても、現状認識した上で考えるようにしていきたい。研究してみたいと思う。

意見 サル駆除の専従を増やしてほしい。地元はロケット花火などをしているが、慣れてすぐやってくる。銃の音だとしばらく来ない。巡回も増やしてほしい。農業を辞める人が増える。人間を中心にやってもらいたい。

■防災・減災対策

意見 指定避難所、一時避難所については、地域の集会所などを



利用したいが、土砂災害危険区域であるので出来ない。自治振興区で避難所等の周知を行っているが、毎年市役所から説明に来てほしい。

答弁 以前配付した防災マップには家ごとの避難方法が記載されるなど、非常に細かな指示が入っており、各戸に配付してあるので、まずはその確認を行ってほしい。

■地域振興・自治振興区

意見 人口減少により、地域においていろいろなことができなくなっていることから、「特定地域づくり事業協同組合」について研究し取り組みを進めようとしている。この事業を進めるには、県や市の協力が必要であり、導入に積極的に参加してもらいたい。

意見 市は、自治振興区を市の出先と考えているのではないか。事務仕事量が年々多くなり、高齢化も進み、なり手がいない。事務員の給料も安い。地域将来像が見えない。意欲向上するよう考えてほしい。

答弁 自治振興区の負担は理解し

ている。昔のように地域で支え合う精神を大切にしたい。



■その他

意見 「庄原は何もないけえつまらんのお」といった話や、大人の口からそんな言葉が出るのはどうかと思う。庄原が好きだと子どもたちに思ってもらえるように、大人が伝えて発信していく必要があると思う。

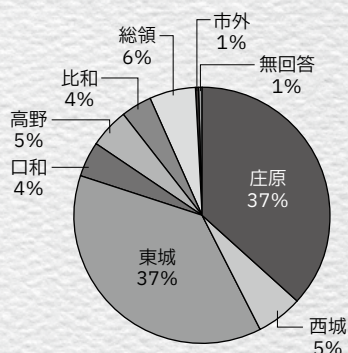
今後市民の皆さんのご意見を直接お伺いし、意見交換ができる身近な市民と語る会となるよう努めてまいります。

会場で配付回収した市民と語る会アンケートから

回答総数352人（回答率：89%）

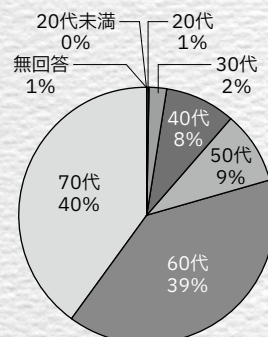
●住まい

地域	回答数
庄原地域	130
西城地域	20
東城地域	132
口和地域	16
高野地域	17
比和地域	14
総領地域	21
市外	1
無回答	1
合計	352



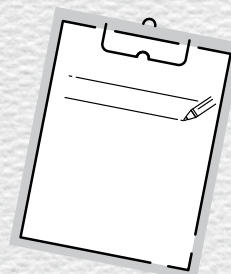
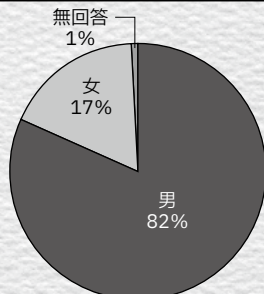
●年代

年代	回答数
20未満	0
20代	1
30代	8
40代	31
50代	33
60代	138
70以上	140
無回答	1
合計	352



●性別

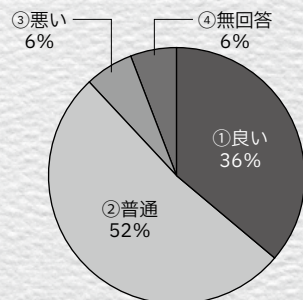
性別	回答数
男	288
女	62
無回答	2
合計	352



市民と語る会の内容について

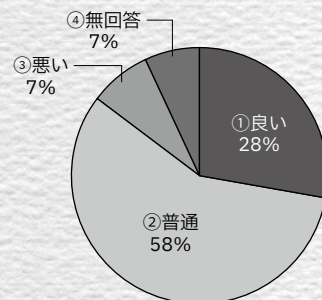
●意見の出しやすさ

回答	回答数
①良い	128
②普通	182
③悪い	22
④無回答	20
合計	352



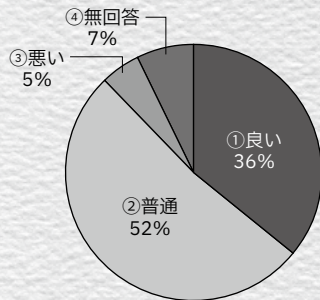
●答弁のわかりやすさ

回答	回答数
①良い	98
②普通	203
③悪い	27
④無回答	24
合計	352



●全体の感想

回答	回答数
①良い	127
②普通	182
③悪い	18
④無回答	25
合計	352



市民と語る会の開催、
ならびにアンケートにご協力いただき
ありがとうございました。

庄原市議会についてのご意見 抜粋

●市民と議員の距離が縮まる取り組みを期待します。
●議会は住民の代表であることを心に止め頑張ってもらいたい。
●議員の方の日常の活動について、最近、SNSなどを活用した情報発信があり、活動内容や考え方がわかるので、より多くの議員の方の情報発信を期待しています。

市民と語る会の内容についてのご意見 抜粋
●これまで議会報告会へ何回か参加してきたが、今年からの語る会は充実した内容であったと思う。
●行政ではないので、行政的答弁はできないが、議員と議会の役割を明確化し、議会としての意見を行政に対して提案ができるくらいの政策提案をしてほしい。そのためには議員間の討論を活発化してほしい。
●市民の意見を受け止める場として良いが、来ることのできない人も言えない人もいるので、できるだけ個々の所で耳を傾けてほしい。